

平成19年度 安全保障国際シンポジウム

平成19年12月13日

【開会】10:00～10:20

開会挨拶（戸田量弘 防衛研究所長）

【第Ⅰセッション】10:20～12:30（議長：武貞秀士 防衛研究所統括研究官） ～北朝鮮核問題を各国はどう見ているか～

「北朝鮮の非核化－いつ実現するのか？」

朱鋒（北京大学教授）

「北朝鮮の核のジレンマと六者会合－韓国の視点」

文正仁（延世大学教授）

「ロシアと北朝鮮－『社会主義的連帯』から擬似同盟へ」

アンドレイ・ランコフ（オーストラリア国立大学・国民大学准教授）

「北朝鮮の非核化に対する米国の政策の一貫性」

ビクター・チャ（ジョージタウン大学教授）

コメント 室岡鉄夫（防衛研究所研究部主任研究官）

討議、フロアからの質問

【第Ⅱセッション】14:00～15:40（議長：片原栄一 防衛研究所研究部第1研究室長） ～北朝鮮の核開発、政治的・軍事的意味と解決のプロセス～

「米朝交渉－破綻した外交から関与へ」

チャールズ・プリチャード（韓国経済研究所長）

「北朝鮮核問題の外交的、軍事的側面」

韓庸燮（韓国国防大学教授）

「統一のための核？」

武貞秀士（防衛研究所統括研究官）

コメント 森本敏（拓殖大学教授）

討議、フロアからの質問

【第Ⅲセッション】16:00～17:35（議長：武貞秀士 防衛研究所統括研究官） ～朝鮮半島の平和と安定に向けて～

総合討議、議長総括

閉会挨拶（渡部悦和 防衛研究所副所長）